

■ 閃き

【閃きのコツ】

5 脳波は、普通の脳の活動ではベータ波が出ていて、リラックスして記憶力が上がっている状態ではアルファ波が多くなって、瞑想状態などの精神活動の盛んな時はシータ波になりません。

守護神、指導霊、守護霊からのお知らせを受信するには、脳波はアルファ波からシータ波でなくては出来ません。

10 脳波は、脳年齢を若返らせる機械を使用しているとベータ波になってしまいます。

守護神、指導霊、守護霊からのお知らせは、閃きで直接脳に入るので、いつもアルファ波がシータ波になっていなくては、閃きが入りません。

※ 閃きに従わないで失敗してしまった場合

15

例：渋滞にはまっている時に何気なく視線を送った脇道に、“そういえば、この脇道から別のルートがあったような・・・”と一瞬閃いたが、“まあいいや”と、閃きを無視してそのまま渋滞に乗って失敗した場合など。

20

閃いたことを実行しないで失敗してしまった場合は、閃きを下さった方にすぐにお詫びしましょう。
何故ならば、閃きというのは、守護神様、指導霊、守護霊が閃かせて下さるので、何回も無視してしまうと、閃きを頂けなくなってしまうのです。

25

【嘘から出た誠】

30 例：ある日、会員Aは“今から一週間救霊活動をしたら、お前のカルマを全て清算する。”と頭の中で声が聞こえてきました。

後からわかった事ですが、実は、この閃きを送った方は、Aと敵対している御神霊だったのです。

35 敵対している御神霊は、Aが実践出来る筈が無いと思って“からかった”つもりだったので、Aが本当に実践してしまったので、結果的に相手を参らせて救ってしまったのです。

嬉しい声……………守護神、指導霊、守護霊など、自分を御守護して下さっている存在です。
嬉しいくない声……………自分の邪魔をする存在です。

40

★ 敵対する御神霊が働く嫌がらせも『神』が容認した仕組みなので、閃きが入ったら送り主を分析しないで、従いましょう。